岡山朝日NOW

校長
平井　信雄

同窓会員の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃から、母校発展のために、ご支援を賜り心から厚くお礼申し上げます。

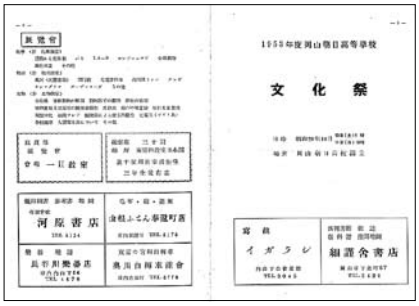
創立一三〇周年を機に刊行された、『岡山朝日高等学校の生い立ち、戦前篇』は、戦前の沿革を中心に本校の歴史を初めてまとめたものです。

五月三〇日、木口省吾さんを通して、東京在住の金田玲子さん（昭和二九年卒）から、昭和二八年の運動会と同年の文化祭の写真が丁寧な添え書きとともに綴られたアルバムの寄贈を受けました。

本校の最高のイベントは朝日祭であり、仮装行列です。これは今も昔も変わりありません。戦後すべての学年における共通体験となっています。本校は平成二〇年度に資料館特別展として「岡山朝日高等学校運動会史―汗と涙の仮装行列―」を開催、仮装行列に心血を注いだ戦後六〇年間の生徒たちの熱き思いを紹介しました。しかし、その資料は校内に多く保存されてきたわけではありません。例えば写真ですが、写真部に撮影させていたため、撮影対象は同級生の競技に偏る一方、自らも参加するため肝腎の仮装行列はほとんど記録されていません。卒業アルバムの写真は枚数は少なく、テーマぐらいはわかりますが、内容までは踏み込めません。昭和五〇年代になると生徒会が各クラスのテーマ一覧を作成していますが、直前変更も多かったようです。つまり、内容まで把握できるようになるのは一部始終をビデオで撮影するようになった近年のことなのです。

しかし、このアルバムの写真と添え書きは各クラスの仮装行列の内容をつぶさに教えてくれます。昭和二八年度には「朝日文庫第一回配本」というテーマの仮装行列を行ったクラスがあることは、卒業アルバムの写真からわかってはいました。しかし、このアルバムによって、そのクラスとは三年F組であり、『狭き門』は「現代学生の悲劇物語」、『万葉集』は「原始生活の生活の実態」という具合に、著名な文学作品のタイトルを捩った仮装であったことが明らかになったのです。昭和二〇年代の仮装行列のあり方が初めて具体的にわかりました。

アルバムに挟まれていた昭和二七、二八年度の運動会と文化祭のパンフレットも貴重な資料です。昭和三一年よりも前のものはほとんど残されていなかったのですから。



校内の資料は戦後はやはり、昭和二〇～三〇年代のものが少なく、学校の沿革を綴る上で障碍になっています。些細な資料でも多くのことを知ることができます。是非、校史に係わる資料の提供をお願いします。

キャリア教育講演会

平成23年3月18日㈮

「総合的な学習の時間」における進路学習の一環として1・2年生を対象に開催された。今年も、同窓会の当番学年を中心に講師を推薦していただいた。

総合的な学習の時間を利用した「キャリア教育講演会」も今春で4回目の開催となった。講師が主に卒業生の先輩ということもあり、毎年好評であるが、今年も満足度が高かったようだ。以下は生徒の感想文からの抜粋である。

・留学などで、外国にいくことは、異文化に触れる絶好のチャンスであることがわかった。

・「巡ってきたチャンスに挑戦してみる」という言葉が印象に残った。

・「高校・大学時代にいろいろなことを勉強しておくことが社会に出てから大いに役立つ」ことがわかった。

氏　名	役職・卒業年度	演　題
片山　英二	弁護士 昭和44年卒	「理系の弁護士はどのようにして生まれたか？」
服部　輝彦	倉敷成人病センター 病院長 昭和45年卒	「大きく変わりつつある医学部卒業生の就職戦線」
松田　篤志	慶應義塾大学大学院 准教授 昭和54年卒	「ものづくりに賭ける」～ミニプロジェクトX　「双眼鏡に賭ける思い…天皇家の愛した双眼鏡」
野田　弘子	公認会計士 昭和54年卒	「世界は広い～岡山で生まれ育った私が外資系企業で学んだこと」
楢崎　義泰	PACTRee代表 平成11年卒	「朝日高校卒業後、30歳までの道のり～楢崎義泰の場合～」

今春の異動

●退任

氏名	職	期間
大西　淑江	家庭	（平8～）
谷本　泰正	学	（平17～）
杉田　卓美	化	（平20～）

●転任

氏名	職	期間
香取　正光	保体	（平5～）
泉山　裕子	英語	（平5～）
小部　俊章	数学	（平7～）
岩本　逸真	数学	（平20～）
松坂　雅男	養護	（平21～）
小坂　文男	事務主任	

●着任

氏名	職	
今家　槇	教頭	
今井　護夫	国語	
土家　一樹	数学	
乗田　孝治	数学	
原　明	英語	
浅田　一	英語	
田　耕	英語	
田澤　太郎	保体	
吹田　英子	化学	
赤木　槇	数学	
芝田　遥	家庭	
依田　子	英語	
湯浅　明	英語	
福原　孝	養護	
加藤　治	事務主任	
神田　一	事務長	
大西　樹	事務部長	
木山　護		
西之　夫		
山田　郎		

大学合格状況

国公立大学				私立大学			
大学	21年	22年	23年	大学	21年	22年	23年
北海道	2	2	2	慶應義塾	23	19	26
東北	2	2	1	上智	4	7	6
筑波	4	3	3	中央	14	11	14
東京	19	18	19	国際基督	1	2	1
お茶の水女子	1	0	2	青山学院	7	0	3
東京外国語	1	3	2	東京女子	2	5	1
一橋	3	1	4	東京理科	22	15	8
横浜国立	2	3	3	明治	15	17	16
名古屋	2	2	1	早稲田	52	28	41
京都	14	16	18	同志社	53	64	64
大阪	19	26	23	立命館	47	47	44
神戸	11	12	8	関西	12	6	15
岡山	51	58	57	関西学院	18	27	34
九州	6	9	10	京都薬科	3	4	3
				ノートルダム清心女子	27	18	21
国公立大合計	**207**	**237**	**235**	**私立大合計**	**423**	**337**	**394**